

新病院建設 News

外来

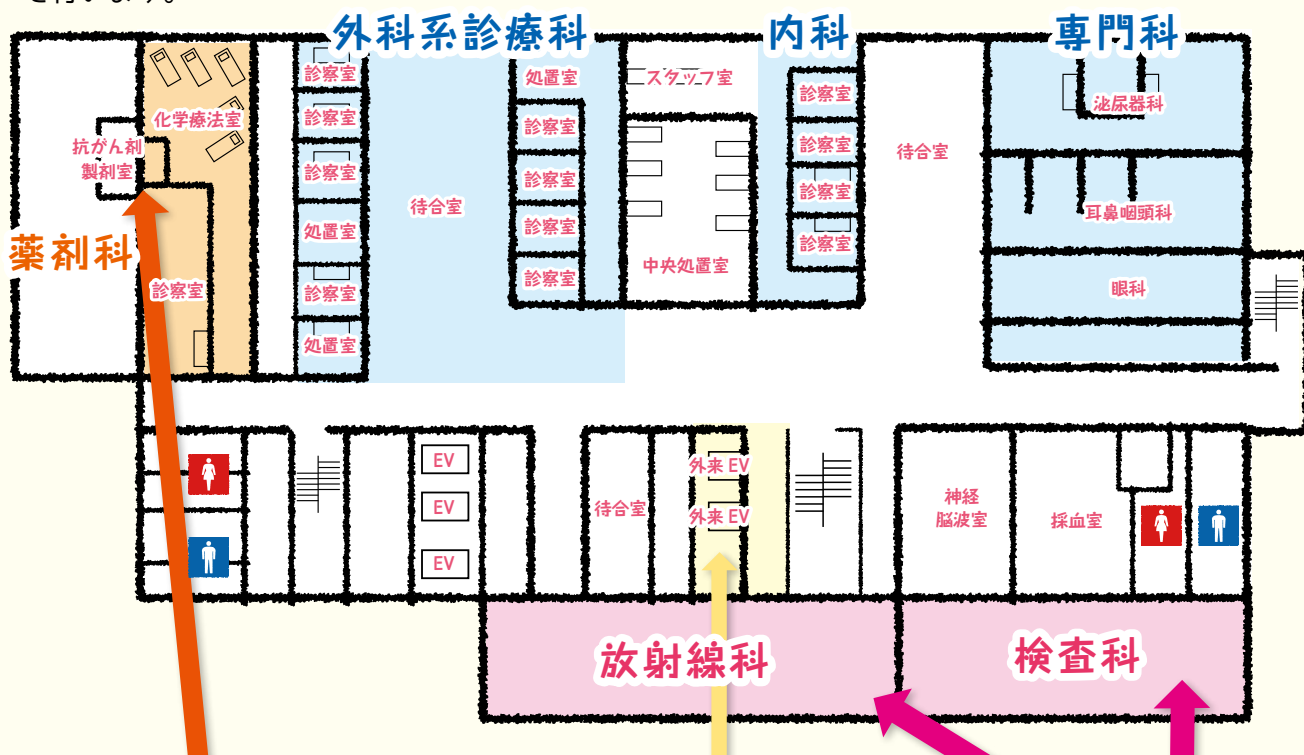


地域住民の命を守る病院の「窓口」

今回は新病院の外来を紹介します。外来は地域の住民の命と健康をまもるため日々奮闘しています。
今回はその外来を紹介します。

2階

外来フロアは、耳鼻科などの専門科外来、内科外来、外科系診療科、化学療法室があります。待合は2つに分かれていて、内科と外科系診療科の間には中央処置室があり、処置が必要な患者さんはここで処置を行います。



化学療法室は薬剤科と隣接しており、抗がん剤製剤室とはパスボックスで繋がっています。取扱いに注意が必要な抗がん剤も、製剤～受け渡しが部屋の行き来をせずに行えます。

外来専用に1階～2階をつなぐエレベーターを2基計画しています。

検査科や放射線科も同フロアにあり診察～検査の動線がスムーズになります。

新病院で新たに導入する予定の機器やシステム



■ 自動精算機

新病院では、会計時の釣銭不足や間違いの防止、職員の負担軽減を目的に自動精算機を導入します。
1階の総合待合に設置する予定です。



■ 待合表示システム

診察時の待合表示システムを導入します。番号表示で名前を呼ばないため、プライバシーが守られ、順番等の情報発信をデジタルで実施します。

さらなる安心を



健和会と患者さんを



新大手町病院竣工に向けて、
新病院にかける意気込み・各部門の特徴を紹介します！



▲一般外来スタッフ

一般外来は、医療連携室や救急外来など各部門と連携し地域医療支援病院の外来活動を担っています。新病院では新設される大手町診療所との連携、地域との医療連携を強化することで紹介患者受け入れの拡大を進めていきます。
また、「待合表示システム」や「自動精算機」の導入をすることで、外来患者サービスの向上を図ります。これまで以上にだれもが安全で安心できる医療を患者さんに提供できるようスタッフ一同頑張りたいと思います。



新病院の建設が進んでいます

先月中旬に外壁の足場が外れ、外観がすべて現れました。工事も90%以上が完成し、今月中には建物としてはほぼ完成となります。



2階外来



一般病室



外観